

報告事項

平成30年度事業報告

1 会議関係

(1) 総会

○ 平成30年6月1日

第64回通常総会を長野市 JA長野県ビルで開催し、次の議案が審議され承認された。

・議事

第1号議案 平成29年度収支決算に関する件 原案どおり承認。

第2号議案 役員（理事、監事）の補欠選任に関する件

人事異動で退任する上杉壽和理事の補欠選任を諮り、後任に中島賢生氏を選任し即日就任した。同じく人事異動で退任する保科千丈監事の補欠選任を諮り、傳田幸一氏を選任し、即日就任した。

第3号議案 平成30年度会費及び負担金に関する件 原案どおり承認

第4号議案 平成30年度役員報酬額に関する件 原案どおり承認

・報告事項

平成29年度事業報告、平成29年度公益目的支出計画実施報告がなされた。

・来賓祝辞

長野県農政部山本智章部長、（一社）農林水産航空協会農林航空技術センター柳真一調査研究部長から祝辞をいただいた。

・記念講演会

長野県農政部農業政策課小林茂樹企画幹から「長野県総合五か年計画、第三期長野県食と農業農村振興計画について」と題して講演をいただいた。

(2) 理事会

○ 平成30年5月17日

第64回通常総会に付議する事項等について審議し、いずれも原案どおり承認された。

・協議事項

(1) 総会提案事項

ア 平成29年度事業報告ならびに収支決算に関する件

イ 平成29年度公益目的支出計画実施報告書に関する件

ウ 役員（理事、監事）の補欠選任に関する件

(2) 会員（普通会员、賛助会員）の承認に関する件

(3) 審議員の承認に関する件

(4) 平成30年度総会の招集に関する件

○ 平成31年3月13日

平成31年度事業計画および収支予算等の議案について審議した。

・報告事項

平成30年度事業報告および収支決算見込みについて

・審議事項

(1) 平成31年度事業計画（案）および収支予算（案）について

(2) 平成31年度借入金最高限度額（案）について

(3) 審議員会

○ 平成30年5月24日

審議員会を書面で開催し、参与の推薦について決議した。

(4) 会計指導及び監査

- 平成30年4月25日 本会事務室において、朝日税理士法人から平成29年度決算税務指導を受けた。・・・指摘事項は無かった。
- 平成30年5月10日 本会事務室において、監事から平成29年度会計監査を受けた。・・・指摘事項は無かった。
- 平成30年12月3日 本会事務室において、朝日税理士法人から平成30年度前期税務指導を受けた。・・・指摘事項は無かった。

(5) 会員

平成30年度における会員数は次のとおりである。

特別会員 5団体
普通会員 19の個人
賛助会員 37社

(6) 本会研究所

研究所の職員数は次のとおりである。(平成30年4月1日現在)

須坂研究所	所長	1名	次長	1名
塩尻研究所	所長	1名	次長	1名
南信研究所	所長	1名		

(7) 本会支部

農薬等普及展示事業、防除基準の利用普及促進等を中心に活動した。

佐久、上田、諏訪、上伊那、南信州、木曾、松本、北アルプス、長野、北信の10支部

(8) 本協会主催事業

平成30年

- 4月11日 平成30年度農薬等普及展示ほ設計会議を長野市で開催した。
- 4月23日 無人航空機安全利用研修会を県と共催で安曇野市で開催した。
- 6月5日～8日 農薬適正使用研修会を県と共催で県下4会場にて開催した。
- 6月11日 (一社)日本植物防疫協会による施設調査(南信研究所)を受けた。
- 6月21日～22日及び29日 農薬等普及展示ほ(除草剤)巡回調査検討会を県内各地で県と共に開催した。
- 7月23日 農林航空部会を長野市で開催し、第22回長野県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会の打合せ等を行った。
- 8月2日及び21日～22日 農薬等普及展示ほ(殺菌・殺虫剤)巡回調査検討会を県内各地で県と共に開催した。
- 8月29日 第22回長野県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会を須坂市で開催した。
- 11月15日 農薬安全使用対策部会を長野市で開催し、指定農薬危被害防止対策推進要領に基づく指定農薬の変更等を協議した。
- 11月16日 「ながの植物防疫」編集委員会を開催し、31年の編集方針について検討した。
- 12月12日 平成30年度農薬等普及展示事業成績検討会を長野市で開催した。
- 12月20日 「2019年版農作物病虫害・雑草防除基準」を発行した。

平成31年

- 1月22日、23日 平成30年度長野県農薬管理指導士更新・特別研修会を長野市、塩尻市で県と共催した。
- 2月 8日 平成31年度農薬等普及展示事業打合せ会議を長野市で開催した。
- 2月15日 長野県病虫害防除研修会を塩尻市で県と共催した。
- 2月18日～19日 平成30年度農薬管理指導士養成研修会を安曇野市で県と共催した。
- 3月12日 農薬安全使用対策部会及び農林航空部会を長野市で開催し、次年度計画等について協議した。

(9) 当協会参加事業

平成30年

- 4月18日 植物防疫事業推進会議が長野市で開催され出席した。
- 5月21日 長野県農薬協同組合通常総会が開催され出席した。
- 5月24日 (一財)長野県農林研究財団理事会が開催され出席した。
- 6月8日 (一社)日本植物防疫協会総会が東京都で開催され出席した。
- 7月17日 農作物病害虫・雑草防除基準作成方針検討会議が長野市で開催され出席した。
- 7月27日 試験研究推進会議病虫部会が須坂市で開催され出席した。
- 7月30日 県試験研究推進会議作物部会が長野市で開催され出席した。
- 9月5日 農作物病害虫・雑草防除基準作成方針検討会議が塩尻市で開催され出席した。
- 9月20日 日植防シンポジウムが東京都で開催され参加した。
- 10月2日 平成30年度第1回普及技術検討会が須坂市で開催され出席した。
- 10月3日 農作物病害虫・雑草防除基準第1回編集委員会が長野市で開催され出席した。
- 10月29日 「信州の農業」編集企画会議が長野市で開催され出席した。
- 10月31日 農作物病害虫・雑草防除基準第2回編集委員会が長野市で開催され出席した。
- 11月8日 全国産業用無人ヘリコプター技術研修会が水戸市で開催され出席した。
- 11月9日 全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会が水戸市で開催され参加した。
- 11月7日 農業委員大会が松本市で開催され出席した。
- 12月7日 長野県普及学会総会及び長野県普及活動研究会が長野市で開催され出席した。

平成31年

- 1月21日～22日 試験研究推進会議病虫部会が長野市で開催され出席した。
- 2月5日～6日 試験研究推進会議作物部会が長野市で開催され出席した。
- 2月18日～19日 (一社)日本植物防疫協会GLP作物残留試験推進会議が静岡県で開催され出席した。
- 2月20日 長野県農薬卸商業協同組合総会が長野市で開催され出席した。
- 2月22日 平成30年度第2回普及技術検討会が須坂市で開催され出席した。
- 3月6日 (一財)長野県農林研究財団理事会が長野市で開催され出席した。
- 3月11日 難防除雑草対策技術研修会が長野市で開催され出席した。
- 3月26日 リンゴ黒星病(DMI剤耐性菌)対策チーム会議が長野市で開催され出席した。
- 3月26日 (一社)長野県農業会議臨時総会が長野市で開催され出席した。

2 農薬等受託試験

(一社)日本植物防疫協会、(公財)日本植物調節剤研究協会及び賛助会員会社等から農薬等の試験を受託し、当協会研究所において試験を実施したほか、県試験場等へ委託し試験を実施した。

(1) 平成30年度試験課題数

(単位：課題)

実施機関	日植防	日植調	農改支	会社	合計	29年度
農業試	40	24		9	73	76
果樹試	71	8		7	86	72
野菜花き試	25	8		2	35	38
野菜佐久支場	23			1	24	13
南信農試	9			1	10	12
畜産試						1
水試				3	3	6
試験場計	168	40		23	231	212
支部等						
研究所	58				58	45
うちGLP	(48)				(48)	(32)
合計	226	40		23	289	261
29年度	192	52	1	16	261	
28年度	203	59	2	27	291	

注：農改支：(一社)全国農業改良支援協会及び新稲作研究会委託試験
会社：賛助会員会社

(2) 試験場への委託試験費

28,457,000 円 (平成29年度 26,676,000円)

3 農薬等普及展示ほ

県が普及に移した農薬防除技術等について、賛助会員メーカーの協力を得て、農薬等普及展示ほの設置・運営・データ収集を普及センター等とともに行った。試験結果については、関係者で検討を加え、試験成績書を作成し、関係機関に広く配布した。

県で取り組んでいる雑草イネ防除対策試験は、8課題実施した。

(1) 農薬等普及展示ほ設置箇所数

(単位：箇所)

支 部	殺菌剤	殺虫剤	除草剤等	計	支 部	殺菌剤	殺虫剤	除草剤等	計
佐 久	8	4	5	17	松 本	5	5	6	16
上 田	1	1	5	7	北アルプス	1	2	8	11
諏 訪	3		4	7	長 野	5	4	6	15
上伊那	3	4	4	11	北 信	2	2	5	9
南信州	4	6	5	15	合 計	37	29	52	118
木 曾	5	1	4	10	29年度	44	23	59	126

(2) 設置経費 2,940,000円 (平成29年度 3,270,000円)

(3) 巡回調査

○ 除草剤巡回調査

平成30年6月21～22日 県と共催で北アルプス、松本、木曾、南信州、上伊那、諏訪の各普及センター管内で実施した。参加者延37名。

平成30年6月29日 県と共催で北信、長野、上田、佐久 各普及センター管内で実施した。参加者23名。

○ 殺菌・殺虫剤巡回調査

平成30年8月2日 県と共催で佐久、上田、長野、北信の各普及センター管内で実施した。参加者24名。

平成30年8月21～22日 県と共催で諏訪、上伊那、南信州、木曾、松本の各普及センター管内で実施した。参加者 延44名。

(4) 成績検討会

平成30年12月12日 平成30年度農薬等普及展示ほ成績検討会を長野市内で開催した。

(5) 成績書の作成配布

農薬等普及展示ほ成績書を110部作成し、関係機関に配布した。

(6) 平成31年度農薬等普及展示ほ

平成31年2月8日 平成31年度農薬等普及展示ほ事業打合会議を長野市内で開催した。

4 会報・防除基準の発行・配布及び植防資料・資材の配付

(1) 会報「ながの植物防疫」の発行

5月・7月・9月・11月・1月・3月の隔月に、それぞれ950部発行し、会員、関係機関・団体、OB会員等に配布した。なお、平成31年1月から紙面を全面カラー化した。

(2) 「2019年長野県農作物病虫害・雑草防除基準」の発行・配布

県編集の2019年版を平成30年12月20日に発行し、関係機関・団体、希望者等に配布した。

「2019年長野県農作物病虫害・雑草防除基準」普及状況 (県版を含む)

発 行 部 数	6,000 部
普 及 部 数	4,797
(参考) 30年版普及部数	5,103

- (3) (一社)日本植物防疫協会発行の月刊誌「植物防疫」、植物防疫関連書籍、病虫害発生予察用調査資材等の斡旋・配布を行った。

5 (一社)長野県植物防疫協会ホームページの運営

協会に係る情報公開のためにホームページを開設し、広く情報を発信した。

(1) 掲載内容

会報誌「ながの植物防疫」・・・ 過去号を掲載

「農作物病虫害・雑草防除基準」の紹介・斡旋

農薬普及展示ほ設置状況

協会の紹介・・・ 事業活動状況、運営内容、決算・予算等財務資料、役員、研究所

雑誌・資材の紹介、斡旋・・・ 日植防発行の雑誌、資材

(2) 掲載・更新時期

運用開始：平成23年3月31日 リニューアル：平成27年8月1日

更新：毎月1回

(3) アドレス <http://www.nagano-ppa.jp/>

6 部会の活動状況

(1) 農薬安全使用対策部会

ア 部会の開催

平成30年11月15日、平成31年3月12日に開催し、農薬の安全使用啓発、安全使用対策等を協議した。

イ 主な事業（県機関との共催を含む）

(ア) 農薬適正使用研修会を県・JA営農センターと共に開催した。

開催状況：6月5日 北信会場 長野市 県庁講堂 出席者88名

6月6日 南信会場 飯田市 南信消費生活センター 出席者42名

6月7日 東信会場 佐久市 佐久合庁 出席者83名

6月8日 中信会場 塩尻市 県総合教育センター 出席者121名

啓発内容：農薬の適正使用について（農業技術課）

GAPを知る（農業技術課）

毒物・劇物としての農薬の取り扱いについて（薬事管理課）

農薬使用の具体例から考える適正使用について（農政部 専門技術員）

(イ) 長野県農政部長からの諮問に対する協議

平成30年11月15日、長野県農政部長から諮問された指定農薬危被害防止対策推進要領に基づく指定農薬の変更について協議し、意見を付して回答した。

(ウ) 長野県農薬管理指導士更新研修会及び特別研修会を県と共に開催した。

平成31年1月22日 長野市 県庁講堂 出席者 158名

1月23日 塩尻市 県総合教育センター 出席者 157名

合計 315名

(エ) 長野県農薬管理指導士養成研修会を県と共に開催した。

平成31年2月18～19日 安曇野市 安曇野庁舎

受講者 87名 農薬管理指導士認定試験受験者 81名 合格者 76名

(オ) 病虫害防除研修会を県と共催した。

平成31年2月15日 塩尻市 総合教育センター 出席者 81名

講演 「イネ縞葉枯病及び斑点米カメムシ類の現状と対応」

中央農研センター上席研究員 奥田 充氏

「県内におけるイネ縞葉枯病及び斑点米カメムシ類の現状と対応」

長野県農業試験場技師 阿曾 和基氏

「県内における育苗期病害の現状と対応」

長野県農業試験場研究員 萬田 等氏

情報提供 侵入および発生動向に注意が必要な病害虫

長野県病害虫防除所発生予察課長 堀 道広氏

(カ) 農薬安全使用啓発ポスターの印刷・配布

“農薬の使用前にもういちどラベルを確認！”啓発ポスターを作成し関係者に配布した。

(キ) 農薬危害防止運動の後援

平成30年6月1日～8月31日 農薬危害防止運動

平成30年11月16日～11月30日 毒物劇物及び農薬危害防止運動

(2) 農林航空部会

ア 部会の開催

平成30年7月23日、平成31年3月12日に開催し、無人航空機の安全運行、危被害防止対策等を協議した。

イ 主な事業（県機関との共催を含む）

(ア) 平成30年農林水産業に用いる無人航空機安全利用研修会を県、長野県産業用無人ヘリコプター安全運行研究会と共催した。

平成30年4月23日 県安曇野庁舎 参加者66名

研修内容 無人航空機利用空中散布等作業指導要領の一部改正について（農業技術課）
無人航空機の空中散布等作業における届け出事務について（病害虫防除所）
安全対策マニュアルについて（株）関東甲信クボタ）
安全運航及び現状のマルチローターについて（ヤマハ発動機（株））
送電線付近で飛行する際の注意点（関西電力（株））

(イ) 第22回長野県産業用無人ヘリコプター飛行技術競技会を開催した。

平成30年8月29日 場所：農業試験場八重森庁舎ほ場 出場6チーム

審査は、（一社）農水協農林航空技術センターの前沢嘉彰審査委員長のもとに、ヤマハ発動機鷹取浩史氏、ヤンマーヘリ&アグリ（株）加瀬谷義敏氏など5名に審査員をお願いし、全国大会と同様のコース設定及び審査基準により審査をした。

その結果、次の方々が入賞し、本協会長賞状と副賞を授与した。

無人ヘリコプター 飛行競技会成績

表彰	オペレーター	合 団 マ ン
最 優 秀 賞	佐藤 好恭	鈴木 剛
優 秀 賞	郷津 英樹	山本千太郎
”	高橋 敦紀	上倉 大輔
審査員特別賞	丸山 祐介	佐藤 好恭

(ウ) 第27回全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会への選手派遣

県大会入賞の上位3チームを全国大会に推薦し派遣した。

全国大会 平成30年11月9日 茨城県水戸市

審査の結果、個人の部で佐藤好恭チームが5位入賞。

(エ) 産業用無人ヘリコプターオペレーター養成助成金の交付

平成30年度は該当者がなかった。

(オ) 安全対策の啓蒙

安全啓発ポスター、安全対策マニュアルの配布。

農水協発行「農林航空情報」の関係部署への配信など。

(カ) 平成30年度 長野県内の無人航空機による農作物防除等の実施状況

平成30年度無人航空機農林航空事業実績 (長野県病虫害防除所集計)

作物名	のべ実施市町村数	のべ実施面積 (ha)						
		合計	うち防除面積			その他作業面積		
			本年	昨年	昨年比 (%)	本年	昨年	昨年比 (%)
水稲	29	4,629.91	4,584.42	4,330.90	105.9	45.49	166.70	27.3
大豆	11	702.95	702.95	659.20	106.6	0	0	0
麦	5	34.54	14.00	12.11	115.6	20.54	19.76	103.9
その他	5	177.91	177.91	320.05	55.6	0	0	0
合計	実34	5,545.31	5,479.28	5,322.26	103.0	66.03	186.46	35.4

実施面積昨年比 100.66%

注1) 作物名のその他はマツ、カボチャ。その他作業は、肥料散布。

注2) マルチローターによる防除実績は水稲123.1ha、大豆34.2ha、麦1ha、その他1.3ha、計159.6haで内数。